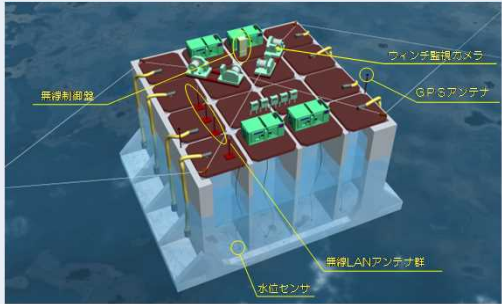



評価促進技術 概要一覧

別紙3

1	2	3
KTK-060006-V(平成27年度)	KTK-040006-V(平成27年度)	SKK-030001-V(平成27年度)
UCIS(ケーソン無人化据付システム) (副題)海上工事における無人化施工技術	END工法 (副題)「環境浚渫(ENvironmental Dredging)工法」環境対応型薄層グラブ浚渫技術	鉄鋼スラグ水和固化体製造技術 (副題)産業副産物の港湾工事材料への活用技術
<p>UCISは、ウィンチ方式のケーソン据付時に、従来ケーソン上で人手により行われていた一連の据付作業をシステム化し、遠隔監視と遠隔操作で据付を行う、海上工事における無人化施工技術である。ケーソン隔室内への注排水操作、水位監視、引寄せウィンチの操作、およびケーソンの動態監視などを集中管理するため作業効率が向上するとともに、据付ケーソン上や施工機械の近傍は無人的となるため作業安全性が向上する。</p>	<p>END工法=環境浚渫(Environmental Dredging)工法は、港湾・湖沼・河川において、従来型とは異なる構造のグラブ(ENDグラブ)と施工管理システム(操船管理、浚渫管理)を組み合わせた工法で、低汚濁で余掘が少なく、薄層浚渫が可能な浚渫工法である。</p>	<p>セメントコンクリート代替として、製鋼スラグ、高炉スラグ微粉末、フライアッシュ等の産業副産物をフルに活用した製造技術であり、コンクリート分野における天然資源の枯渇やCO₂発生量など、環境問題の改善に貢献できる。</p>
 	 	 <p>天然石代替 (人工石材)</p>  <p>ブロック (無筋コンクリート代替)</p>

評価促進技術 概要一覧

4	5	
CB-100016-A(平成27年度)	CG-050005-V(平成27年度)	
<p>小型積ブロック(アニーヴン、ポーラスアニーヴン) (副題)深目地で明度が低い積みブロック</p>	<p>ブランチブロック工法 (副題)自然調和型土木構造物</p>	
<p>ブロック面の輪郭を曲線で構成し、組み合わせたときに出来る深目地や、断面の凹凸が自然石割のような風合いとなり、陰影を際立て反射を抑え明度を低減することにより景観に寄与する。 またポーラス製品の使用や、現地発生土を充填する等の工法の選定により、面及び深目地に生物生息の空間を与え、河川護岸を始め在来の自然環境の復元に役立つ技術。</p>	<p>鉄筋コンクリート製(二次製品)の幹材および幹材の前後に3本の枝材が120度の角度で突き出した形状のブランチブロックを水平・鉛直に約1m間隔で据え、壁面部は雑石を積み上げ一体化した「もたれ式擁壁」に分類できる擁壁構造である。</p>	
	<p>兵庫県出石川河道掘削工事 (NETIS試行施工実績)</p> 	

一般化・標準化技術 概要一覧

1

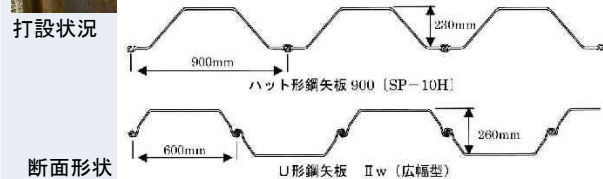
KT-050017-VE(平成27年度)

ハット形鋼矢板900
(副題)建設コスト縮減に寄与する
新断面鋼矢板

900mm幅の大断面を採用することで
施工費縮減、工期短縮が可能。また、
ハット形状により、U形鋼矢板で考慮
していた継手効率による断面性能の
低減が不要で材料費も縮減。施工は
主にバイブロハンマ、圧入機により、
いずれも広く普及している。



バイブロ施工 圧入施工



コスト、工期の比較

(壁100m当たり)

	ハット形鋼矢板	U形鋼矢板	向上の程度
材工費	8,791,000円	9,660,000円	-9.0%
工期	4.12日	5.95日	-30.8%